

被爆75年

ひろしまから世界へ

復興の歩みと平和への メッセージ

75th Anniversary Memorial
from Hiroshima to the World
Path to Reconstruction
and Message of Peace



ローマ教皇
フランシスコ
◎広島県

Pope Francis



バラク・オバマ
(前アメリカ合衆国大統領)
◎広島県

Barack Obama

2020(令和2)年
8月21日(金)～9月27日(日)

ピースおおさか1階 特別展示室

開館時間

午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日

毎週月曜日

入館料

大人250円、高校生150円・中学生以下は無料、
65歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)、20名以上は団体割引

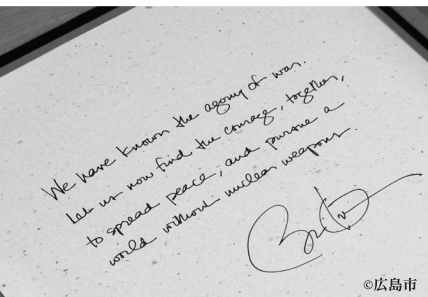


〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1
TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080
JR森ノ宮駅(北出口)・Osaka Metro森ノ宮駅(1番出口)

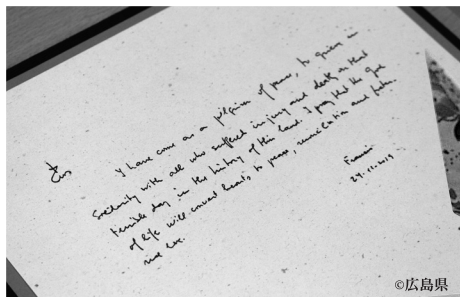
75th Anniversary Memorial

from Hiroshima to the World

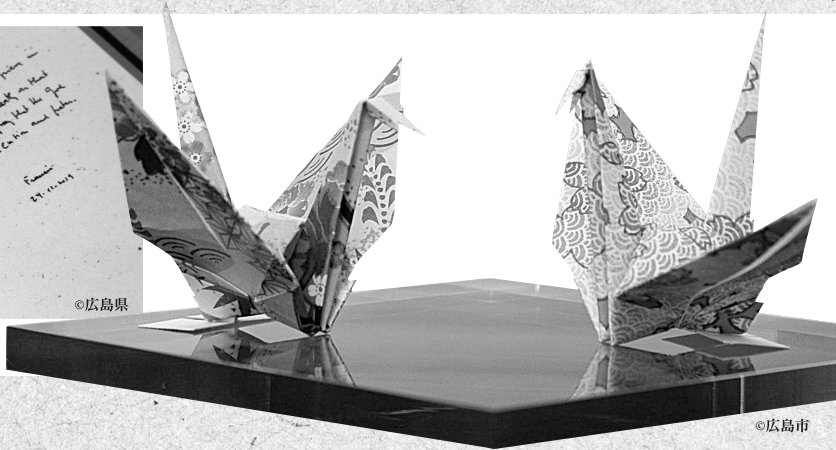
Path to Reconstruction and Message of Peace



©広島市



©広島県



©広島市

オバマ大統領 × ローマ教皇 2人の広島訪問

75年前の8月6日、人類史上最初の核兵器である原子爆弾が広島に投下され、街は一瞬にして壊滅しました。14万人に上る多くの尊い命が失われ、20万人を超える人々が負傷し、今もなお、原爆による被害に苦しめられ続けています。一方、世界には未だ13,000発を超える核兵器が存在しており、核兵器国と非核兵器国との間の溝は一段と深まっています。このような状況のなか、2016（平成28）年5月27日に、バラク・オバマ大統領が現職のアメリカ大統領として史上初めて、また、昨年11月24日には、ローマ教皇が38年ぶりに広島を訪問し、平和に向けたメッセージを発信しました。本特別展では、広島県が取り組む平和に関する研究や戦後広島の復興の歩み、オバマ大統領とローマ教皇フランシスコの平和メッセージなどをパネル展示します。



©広島県



©広島市



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入館の際は手続きをお願いします。



提出いただいた個人情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、必要がある場合のみ使用します。



来館の際は必ずマスクをご着用ください。また、体調不良の方のご来館はお断りさせていただきます。



詳しくは当館HPをご覧ください。
<http://www.peace-osaka.or.jp>

Address
&
TEL

〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1
 TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080
 JR森ノ宮駅(北出口)・Osaka Metro森ノ宮駅(1番出口)



大阪空襲を語り継ぐ 平和ミュージアム

ピースおおさか



ピースバード